



認知症地域支援推進事業とは

これからの人生を認知症とともに歩む

ご本人とご家族を地域で支えるプロジェクト



事業の目的

これからの人生を認知症とともに歩む本人と家族の不安な気持ちを受け止め、サポートできる地域を作るためのプロジェクトです。認知症の方と家族のための「関係づくり（企画）」を通じて、**地域全体が認知症への適応力を自然に身につけていくこと**が目的です。

これによって、認知症とともにある方たちの在宅生活の安定と継続が図られることを目指しています。

認知症地域支援推進員とは（経緯）

令和4年度から、市長公約にもある認知症施策の充実を目指して、これまで1名のところ、公募に応募した2つの介護事業所の協力を得て3名の推進員を配置しました。

「認知症の方が、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまち」とは、「誰にとっても暮らしやすいまち」です。そのためには、地域のお互いの協力が欠かせません。

また、介護や福祉のサービスがあっても、孤立してしまえば、役に立たないサービスになってしまいます。人と人がつながって利用してこそ、支えるサービスとして機能するのです。

認知症地域支援推進員は、地域の架け橋として、地域にいる人たち同士をつなぎ合わせ、お互いに支えあうことのできる地域づくりを進めています。



（左から）

永田 雄大さん（社会福祉法人 椎の木福祉会）

森川 武彦さん（社会福祉法人 椎の木福祉会）

石澤 慎悟さん（医療法人 宏友会）





●市民全体に向けて

認知症は、「最も誤解の多い病気」ともいわれます。

最も多いのは、「認知症＝何も分からない人」という誤解です。認知症の人には、「感情」が残っています。心無い言葉を言われた、相手が怒っている、ばかにされた⇒怖い、不安、悲しい……。ただ、脳の病気によって、どうしていいのかが分からないのです。



1 誤解なく、偏見のない認知症理解を図る

◆「認知症サポーター養成講座」の開催

「認知症サポーター」とは、認知症を正しく理解し、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けできる人たちのことです。

推進員を講師として、引き続き開催していきます。

応援者であることの証「オレンジリング」は、本講座を受けた方のみ受け取ることができます。



◆企業のためのオリジナル講座・研修支援

市民だけでなく、民間企業や事業者等にも理解を求めると同時に、企業が抱える具体的な相談に応じて社員の方たちが受ける講座・研修を組み立てる「ステップアップ講座（仮称）」の開催を目指し、企業支援にも尽力していきます。

今年度は、モデル企画として、まず市職員に対して、実際に窓口で困っている具体的なケースを募集し、研修を実施しました。



◆認知症安心ガイドブックの作成・改訂

認知症の進行にあわせて市内で受けられるサービスや支援をまとめたものです。

今年度、推進員とともに内容を見直し、支援・サービスの流れとご家族への支援が分かりやすくなるよう努めました。





■最初のステップに向けて

2 認知症のことを広く知ってもらうきっかけづくり

「認知症」は、自分には関係ない。興味もない。そういう方は多いと思います。

しかし、認知症は誰もがなりうる、身近にある脳の病気です。

最初は小さな話し合い、小さな活動から支援は始まります。

無関心な層に向けて5年度は、毎年アルツハイマー月間（9月）
に行っている理解促進イベントの規模を拡大するとともに
「オレンジ色の花」を使ったメッセージの発信を考えています。
※「オレンジ色」は、認知症への支援を象徴するカラーです。



■市民の身近なところでの活動

3 地域とのコラボレーション

認知症の方やその家族のために、地域でさまざまな企画を行います。

たとえば、市内には認知症の方やご家族が気軽に訪れることのできる「認知症カフェ」が4か所あります。こういった場所を活用して、認知症の人やご家族、地域の人、介護や福祉の専門職が気軽に交流、相談ができる企画を実施していきます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、
認知症カフェでの開催は断念しましたが、試験的に
市役所で3回の連続講座「ご家族応援プロジェクト」
を行いました。



■仲間づくり

4 仲間を集めて、地域に根を張ったネットワークをつくる

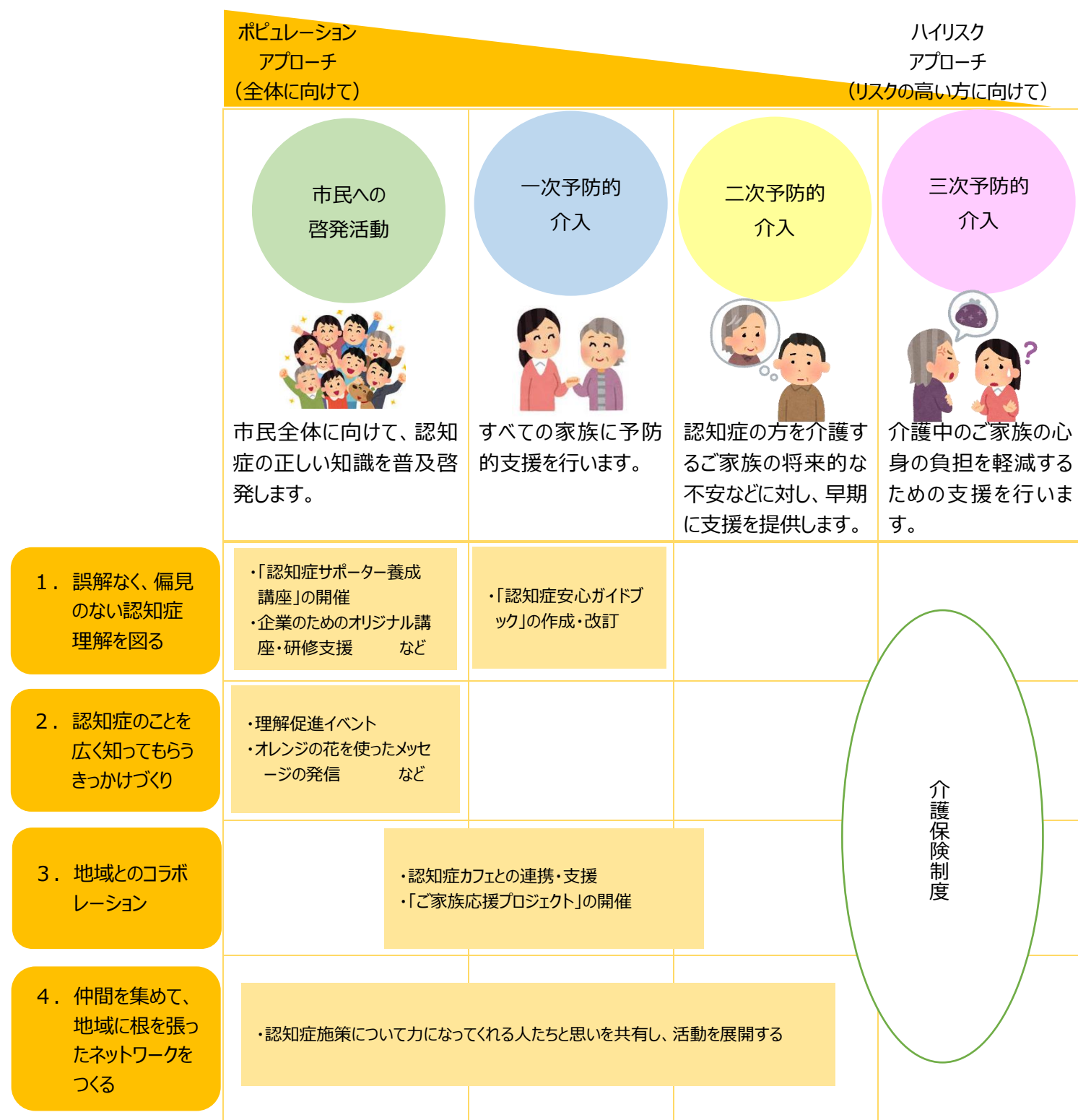
認知症に詳しい人、学びたいと思っている人、応援することや支援することに興味のある人を集めて、連携し、一緒に活動したい。

企画や楽しいイベントを初めから考え、地域の中のつながりやネットワーク力を高めていきたい。

これは、5年度の新しい目標であり、力になってくれる方たちとの話し合い（思いの共有）によって活動内容を決めていきたいと思っています。



＜認知症地域支援推進事業と地域のケア体制関連図＞



担当課：健康課